

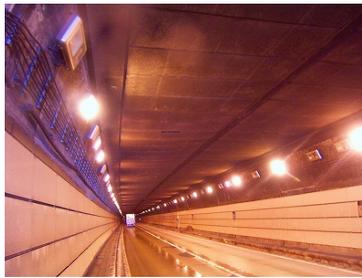


トンネル天井板の緊急点検を実施

月山第一・第二トンネルとも異常は認められませんでした

トンネルの点検(天井板も含む)は、これまでも定期点検や臨時点検を実施し、必要に応じて補修を行っておりますが、今般、中央自動車道「笹子トンネル」で発生した天井板落下事故をうけ、当出張所管内のトンネルのうち、天井板が設置されている「月山第一トンネル」・「月山第二トンネル」において、トンネル天井板の緊急点検を実施した結果、異常は認められませんでした。

今後も安心・安全に道路を利用できるよう、適切な道路管理を行ってまいります。



天井板設置状況(月山第二)



天井板点検状況(月山第二)



今シーズンに入り、既にスタック(坂道でタイヤが滑って登れなくなる)車両が多く発生しています。

1台のスタック車両が発生すると、渋滞が発生すると共に、後続車両もスタックするといった悪循環になります。

道路管理者としては、スタック車両発生による渋滞及び二次被害(追突事故等)を防ぐため、除雪機械による排除(けん引)も一つの手段として実施しますが、ドライバーの皆様が事前にチェーンを装着し、確実に走行していただくことが原則です。

冬期間であっても、緊急を要する場合は気象状況等を踏まえ、片側交互通行等の規制を行う場合もありますので、早めのチェーン装着をお願いします。



スタック発生状況



スタック発生状況



スタックに伴う渋滞状況



除雪機械による排除作業



右上 引渡式の様子
左上 鍵の引渡し
右下 操作説明の様子



過日12月11日(火)、下山添歩道除雪VSPの除雪機械引渡式を行いました。
下山添歩道除雪VSP(ボランテニア・サポート・プログラム)は、実施団体(下山添自治会)、道路管理者(国)、地元自治体の3者協働・連携により、冬の安全・確実な歩道(通学路)確保を目的として、地域の方々に除雪を行っていただいているもので、今年で6シーズンを迎えます。下山添VSPメンバーの皆様、今シーズンもよろしくお祈りいたします。

下山添地区ボランテニア
サポートプログラム